

# 立山曼荼羅に描かれる“地獄”

夏の立山曼荼羅特別公開展では、立山曼荼羅に描かれている「立山地獄」に注目します。

“立山地獄ってどんなところ？” “どんな人が墮ちるの？” など、地獄は知りたいことがいっぱい！！

そこで、本展示では、「立山曼荼羅」西田家本と「立山曼荼羅」最勝寺本に描かれた地獄を中心に、“立山地獄”を紹介します。



「立山曼荼羅」西田家本 (部分・西田美術館蔵)

地獄の入口に“閻魔王”



女性が墮ちる“血ノ池地獄”



嘘つきは舌を抜かれるゾ!



地獄で苦しむ目連の母親



死後の行き先は、“地獄”だけじゃないっ!!



餓鬼の世界



修羅の世界

会期 平成30年 6月26日(火) - 9月9日(日)

会場 立山博物館・展示館 常設展示室2階 (一部)

休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日 ※ただし、8月12日(日)、13日(月)は開館します。

時間 午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

観覧料 常設展示観覧料 300円 ※大学生以下と70歳以上の方は無料。